



奄美市立住用中学校

絆

『学び』で可能性の扉を開く住用中

令和6年度

学校だより No.5

令和6年8月28日

8月は「平和」と「人権」について考えてみましょう

校長 中尾 奨

8月1日(木)出校日に生徒に向けた話を転載します。

さて、今日は「8月」は日本にとって大切な意味をもって「いる」ことの話をしていきます。8月6日は何の日ですか。8月9日は何の日ですか。8月15日は何の日ですか。先日の校内弁論大会でも、2人の生徒が平和や戦争についてのテーマを取り上げていました。8月6日はヒロシマ原爆の日、9日はナガサキ原爆の日、15日は終戦の日。終戦の日は「終戦記念日」とも言い、正式には「戦没者を追悼し平和を祈念する日」と言います。日本では、8月15日を戦争が終わった終戦と言いますが、第二次世界大戦当時の相手国では、戦いに勝った戦勝記念日としている国もあります。

戦争には、どうしても勝った国、負けた国ができてしまいます。勝った国の国民は、すべて良かったのかというと全く違います。戦争で親や兄弟姉妹、友人を亡くしたり、家や財産、大切なものを失くしたりと大きな犠牲を受けています。ここで質問です。終戦の年は、昭和何年、西暦何年ですか。昭和20年、西暦1945年です。今年は2024年なので、戦後79年になります。戦争を体験していない者が日本の人口の約85%にも達しています。

戦争を経験した方々にお話を伺うと、間違いなく全員の方が「戦争は怖い」、「どんな理由があっても、戦争だけはやってはいけない」と必ず言います。家族が兵士として戦地へ赴き命が奪われる、戦火の中での壮絶な暮らし、想像を絶する悲惨な状況などを経験されているからでしょう。

なぜ戦争をやってはいけないのか。いろいろな理由が考えられますが、とにかく戦争の怖いところは『盗むな・殺すな・壊すな』という、人がやってはいけないとされることが、いとも簡単に破られ、一人一人の大切な人権が踏みみじられるところにあります。生命と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利、生まれながらに持っている人間が人間らしく生きる権利などを無慈悲に奪うもの、それが「戦争」なのです。

だからこそ、この8月の3つの日を機会に、唯一の被爆国として戦争による悲劇を二度と繰り返さないよう「平和の大切さ」についてしっかり考え、一人一人の大切な人権を守るための行動をしていく必要が私たちにはあります。

大切な人権を守っていくためにも戦争は絶対に起こしてはいけません。またこれから先にかけて守っていくために、今抱えている人権問題を「自分自身の生活に深くかかわる課題だ」と認識し、理解を深めていく必要があります。

そして、鹿児島県は8月を「人権同和問題啓発強調月間」と定めています。法務省が掲げる強調事項17項目と併せてこの機会に「平和」と「人権」について一人一人考えてみましょう。

お弁当の日



7月16日(火)に、お弁当の日を実施しました。

生徒たちは、昨年度よりもさらに腕を上げたことが、バラエティ豊かなお弁当にあらわれていました。

また、改めて普段食事を用意してくれる方への感謝を感じているようでした。美味しくいただきました。

ふれあい体験学習



7月17日(水)に、ふれあい体験学習を行い学校給食センターと本場奄美大島紬泥染公園を訪れました。

前日に行われたお弁当の日の学習が活かされ、給食センターの人たちの作業の様子をしっかりと見つめていました。

また、泥染公園では、指導者の松尾さんに教わりながら、大島紬の泥染に挑戦しました。個性豊かな素敵なTシャツが完成して、生徒たちも大満足でした。

SOSの出し方講話



7月18日(木)にスクールカウンセラーの朝沼めぐみ先生を講師にお招きして「SOSの出し方講話」を行いました。

生徒の心の健やかな成長のため、毎年一回取り組んでいます。今年は「自分の心の状態に気付く」ためのエクササイズを交えて学習をしました。

今年も心健やかに学校生活を送り、大人への階段を一步また一步と歩んでくれると期待しています。

学校評価の状況

1 学期末に、生徒と保護者向けに学校評価を実施した集計結果について、お知らせいたします。

	生徒に向けての質問項目	前年度平均	1 学期平均	
学習面	1	授業で振り返りの活動は充実していましたか	3.0	2.9
	2	学力が向上したと感ずることができましたか	2.9	2.8
	3	自分の将来について考える学習は十分できましたか	2.9	3.3
	4	自分の個性を学級で発揮できていると思いますか	3.0	3.3
	5	道徳の授業に積極的に参加できましたか	3.4	3.4
	6	本を月に3冊以上読むことができましたか。	3.1	3.1
	7	友人やまわりの方を大切にできましたか。	3.4	3.8
	8	奄美の自然や文化について深く理解することができましたか。	3.0	3.4
	9	健康を意識した生活はできましたか。(早寝, しっかり朝食を取る)	2.6	3.0
	10	気持ちのよいあいさつはできましたか。(大きな声で, 自分からあいさつ)	2.3	2.9
生活面	1	授業開始1分前に着席できていましたか。	3.1	3.6
	2	授業前に学習用具を準備できていましたか。	3.1	3.6
	3	先生の説明をきちんと聞くことができていましたか。	3.1	3.5
	4	ノートは丁寧にわかりやすく書く事ができていましたか。	3.0	3.0
	5	授業で積極的に発表ができましたか。	2.7	3.3

上の表は、生徒向けの学校評価の結果です。生徒向けは最高点が4点ですが、3を越える高い評価が多く見られました。一方で、「1 授業で振り返りの活動は充実していましたか」「2 学力が向上したと感ずることができましたか」では前年度平均より少し下がっています。

また、生徒自身は「生活リズムがよくない日が多かった。」「勉強が不十分な教科が多かったのでこれからは自分のペースで一日の勉強時間を増やしていく」と文章によっても評価をしていました。

下の表は、保護者の皆様による評価結果です。保護者向けのアンケートは最高点が5点に設定されています。

	項目	1 学期平均
1	学校は、学校の取組の様子をよく伝えていていると思いますか。	4.6
2	学校は、保護者や地域との連携がとれていると思いますか。	4.5
3	学校は、保護者や子どもの悩みや相談に親身になって対応することができていると思いますか。	4.0
4	学校は、子どもの体力や健康の増進に努めていると思いますか。	4.3
5	学校は、子どもの学力を高めようとしていると思いますか。	4.8
6	先生たちは、一人一人に対する指導(個別指導)に力を入れていると思いますか。	4.6

いずれも、評価が4を越える高い評価をいただいております。また文章による評価では、「学級通信・保健だより、給食だより、図書だより、楽しみです。」「メールでの連絡や、通信などでよく伝えていると思う。」「行事には地域の方々も来て下さっていたり、何かあれば電話連絡もしていただいているため。」「先生方はそれぞれの学力をよく理解していただいていると思う。」といった肯定的な評価もありました。さらに、「先生方も忙しい中、時間を作ってください、ありがとうございます。」と私たち職員への思いやりのある声もお寄せくださり、今後の励みとなりました。ありがとうございました。

一方、「授業参観・PTAなど、少ない。」「体力作りをする時間があまりないように思います。」「宿題などしていますが、テストすると点数が低いように思います。」「欠席、体調不良に関しては、そう思いますが、学力面が多少不安です。」という意見もありました。日頃の学習活動や今後の行事、来年度の教育課程編成などで反映させていただきたいと思っております。

これからも気になることがありましたら、お気軽に学校までご意見をお寄せください。よろしく申し上げます。